

## 特集 磁性

- 4 Science History  
暮らしを豊かにする磁気之力  
監修 竹澤 昌晃 氏 (九州工業大学大学院 工学研究院 教授)
- 10 Electric Story  
電気の旅をたどる  
エネルギーロスを減らし、  
効率良く送電する
- 14 24 Hours of Le Mans  
ハイブリッド車で  
タフなレースを戦う  
中嶋 一貴 氏 (レーシングドライバー)
- 16 Advanced Technology  
省エネ・CO<sub>2</sub>削減に貢献する  
エコプロダクツ<sup>®</sup>  
日本製鉄の電磁鋼板
- 
- 22 Focus  
エコプロ2019に出展
- 24 特別企画 会長対談  
厳しさと仲間への信頼が  
チームや組織を強くする  
森 重隆 氏 (日本ラグビーフットボール協会 会長)  
進藤 孝生 (日本製鉄(株)代表取締役会長)
- 
- 32 Photo Essay 製鉄所の風景  
電磁鋼板は“魔法のシート”
- 34 News Clip  
日本製鉄グループの動き

日本製鉄株式会社 広報誌 季刊 ニッポンスチール  
Vol.04 2020年3月16日発行  
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号  
TEL.03-6867-4111 <https://www.nipponsteel.com/>

編集発行人 総務部 広報センター所長 大西 史哲  
企画・編集・デザイン・印刷 株式会社 日活アド・エイジェンシー

●本誌掲載の写真および図版・記事の無断転載を禁じます。  
●ご意見・ご感想をぜひ綴じ込みはがきでお寄せください。

電気があるところには磁界が生まれます。コイルに電流を流すと、磁力が働く空間(磁界)が生まれ、鉄を近づけると鉄は磁石になる(磁化する)性質を持っています。鉄は、建築物や橋梁、自動車などに使用される構造材料でありながら、磁化しやすい性質を併せ持つ機能材料でもあるのです。この磁性という鉄の特徴を最大限に引き出し、日本製鉄はエネルギーロスの少ない電磁鋼板を開発・供給しています。電気をつくるための発電機、電気を家庭や工場に送るための変圧器、エアコンや冷蔵庫、ハイブリッド車や電気自動車などを動かすためのモーターの鉄心として広く使われています。電気のあるところに電磁鋼板あり。これからも日本製鉄は、電磁鋼板の開発・供給を通して省エネルギー・CO<sub>2</sub>削減に貢献し、持続可能な社会を支えていきます。

# 磁性

